

2021年2月吉日

連携施設 ご担当者様

独立行政法人地域医療機能推進機構 仙台病院
病院長 村上 栄一
医療安全管理部長 佐藤 壽伸

経腸栄養分野 誤接続防止コネクタの導入に関するご案内

拝啓 貴施設におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より当院の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、厚生労働省発出の「相互接続防止コネクタに係る国際規格の導入について」を受け、経腸栄養分野において誤接続防止コネクタ製品を導入する運びとなりました。連携施設間での混乱を避けるため、当院での導入状況について情報共有したく存じます。

つきましては、別添のパンフレットをもちまして、貴施設への周知用資料としてご提供させていただきますので、内容をご確認くださいようお願い致します。

なお、ご不明な点がございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご多用のところ恐縮ではございますが、円滑な施設間連携を図るため、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

<問い合わせ先>

JCHO 仙台病院 医療安全管理室
TEL:022-275-3111(代表)

誤接続防止コネクタ【経腸栄養分野】の導入 に関するご案内

JCHO仙台病院

厚生労働省通知を受け、経腸栄養分野の誤接続防止コネクタ製品を導入する運びとなりました。
円滑な施設間連携を図るため、本紙をもって情報提供させていただきます。

当院の製品切替え予定

2021年3月1日(月)より新規格製品(ISO80369-3)へ切り替えます。

今後の対応

切替え日以降に当院から転出する患者さんは
右図の「**新規格オス**」タイプのコネクタ
製品を使用します。

このタイプの製品に接続するためには、

①「新規格メス」の製品を直接接続する。

②「変換コネクタTYPE A」を介して、

既存規格オスの製品と接続する。

のどちらかで対応する必要があります。

投与器具側	変換コネクタ	カテーテル側
 既存規格 (オス)	 TYPE A	 新規格 (オス)
 新規格 (メス)	 TYPE B	 既存規格 (メス)

※「**変換コネクタ TYPE A**」がないと、既存規格製品とは接続できません。

※新規格品の供給の都合上、一部製品は既存規格を使用して転出する場合があります。

連携施設様へのお願い

新規格製品と既存規格製品は、直接接続できません。そのため、貴施設におかれましても

「**変換コネクタ TYPE A**」のご準備もしくは**新規格製品への切替え**をお願いします。

お手数お掛けしますが、患者さんに不利益が生じないようご協力の程宜しくお願い致します。

お問い合わせ先

JCHO仙台病院 医療安全管理室 TEL:022-275-3111(代表)